

安心してご利用いただけるお店を目指して 「手話による接客 6 大用語」を改訂しました

イトーヨーカドー

2016/5/30

イトーヨーカドーでは、1991年からノーマライゼーションの一環として「手話による接客 6 大用語」を取り入れていますが、社会変化や時代環境の移り変わりにより、手話そのものも変化してきました。

そこで、社内共通で使用する手話を現在最もポピュラーとされる手話へ見直しを行い、朝昼礼などを通してお店や本部の従業員へコミュニケーション・教育を行っています。

2016年4月に障害者差別解消法が施行されました。全てのお客様に安全・安心にお買物いただき、ご満足いただくために接客・サービス・施設など、さまざまな面で取り組みを進めてまいります。

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション



イトーヨーカドー
執行役員 教育推進室長
小沢 温子

一人ひとりが自ら考え行動し、お客様にご満足いただけるお店を目指し、
現状に満足せず、もっともっとサービスの質を高める努力をします。

店舗社員も



本部社員も



イトーヨーカドーは、チャレンジします！

関連情報

イトーヨーカドーホームページ CSR活動報告

<http://www.itoyokado.co.jp/company/iycsr/promise1.html>